



見附市立見附小学校 学校だより

みしよ

No. 307

令和3年3月23日(火)発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>

子どもの成長とエネルギー ～1年間ありがとうございました～ 校長 松井謙太

どの子どもも大きく成長しました。保護者、地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。そして、登下校の安全や地域での様子を見守っていただいた皆様に心から御礼申し上げます。

見附小学校に限らず令和2年度は全ての学校にとって、記録にも記憶にも残る一年となりました。感染症対策のため、様々な教育課程の変更があり、それは次年度も続くことが見込まれています。しかし、学校関係者の中で以前はよく耳にしていた「例年と違うやり方しかできない」「思うようにできない」という悔みや泣き言を含んだ声が最近では少なくなり、むしろ「この状況の中で、ここまでよくできた」「可能な範囲で子どもたちの活動が精一杯できた」という論調の方が強くなっているように感じています。これは、決してできなかったことに対しての言い逃れではなく、私自身子どもたちの日々の姿を見ていてそう感じるのです。

ご存知のように大人に比べて子どもの体は柔軟で、度々「あんな態勢なのによくケガをしないものだ」と、ひやひやしたり感心したりします。子どもは体だけでなく頭も柔軟です。絶えず成長し続ける存在です。チャレンジすることが明確になり、課題が焦点化されるほど子どもの心の火は大きくなります。チャレンジする子どもは確実に成長します。例年通りの活動ができないからとぼすのは大人の方で、適切に挑戦する場が設定されれば、自ら成長していく力を子どもたちはもっていることを実証した一年だったように思います。

次頁に「六年生を送る会」などの様子を紹介してあります。紙面から飛び出さんばかりのエネルギー。感謝と希望に満ちた行事でした。この他にも、卒業する六年生は下学年に、登校班、清掃班、委員会活動等様々な引継ぎをしていました。いよいよ巣立ちの時です。六年生の大きな飛躍を心から期待しています。

一方で春休みは、「中二階」と呼ばれることがあります。一階でも二階でもなく宙ぶらりんで、気持ちが浮足立ち、思わぬ事件・事故に巻き込まれてしまう時期だという意味です。六年生は中学校での新生活が待っています。1～5年生は見附小学校での新年度が待っています。いい春休みにしましょう。

過日、創立150周年事業準備委員会を実施し、四代に渡る愛育会長、学校運営協議会の代表、地域コミュニティの皆様から参加いただきました。学校から150周年に向けた取り組み状況や今後事業を進めていく際の構えなどについて説明し、ご意見を頂きました。学校としては、この150周年事業を、子どもが飛躍するチャンスと捉え、通常の周年行事よりも幾分早めの助走期間を考えています。先行している「伝統教室整備事業」も担当くださる皆様のご尽力により、確実に形になってきています。

現在愛育会は、学校との同一步調を念頭に、学校の教育目標「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる」と同じ目標を掲げて活動しており、これは他所の学校にはなかなかないことです。150周年のこの機会に、「私たちはどんな見小っ子を育てていけばいいのか」「次の世代に引き継いでいくものは何か」など学校、保護者、地域で話し合い、あるいは調査して、その上で具体的な事業計画を検討していきたいと考えています。

新聞報道もありましたが、文科省は令和6年度を目標に教科書のデジタル化を進める方針を明らかにしました。教科書検定や無償化など検討事項はありますが、令和3年度からは学校における使い勝手を調べるための実証事業を始めます。見附小学校では、5,6年生の算数の教科書を「紙」と「デジタル」の両方を使い、学習効果を調べます。児童の理解度に応じた学習の進展につながることを期待しています。

※NRTの結果を本日通知表と共に持ち帰りました。励ましの材料にご活用ください。学年のデータや傾向は別紙プリントをご覧ください。学校全体としては、近年下降傾向だった偏差値(右表)を多少持ち直せたと考えています。学力向上は学校業務の一丁目一番地です。過度な反復練習で意欲を低減させることなく、多様な子どもの実情に応じた指導をしていく必要があると考えています。

	H29	H30	R1	R2
国	57.6	56.6	54.4	55.3
算	57	54.5	54.2	56.5

見小っ子の活躍 (書き初め編Ⅱ)

令和2年度 第66回新潟県書き初め大会

【新潟県書道教育研究会賞】	3年	
【特選】	3年	4年
	5年	5年
	6年	6年
【準特選】	2年	6年

令和2年度 第20回新潟県硬筆書き初め大会

【特選】	2年	2年
	2年	3年
【準特選】	1年	
	2年	2年
	3年	3年

学校では、ほぼ毎日鉛筆で文字を書きます。姿勢を正し(腰骨を立てて)、きれいな字を書くよう心がけることは、日頃の学習に向かうか前にもよい効果をもたらします。

学校生活に慣れてきた児童の中には、残念ながら手を抜くことを覚え始める子もいないばかりではありません。字をていねいに書くことは、気持ちを引き締めるきっかけにもなります。一文字でもいいので、ていねいに書かれた文字があったのなら大人は認めてあげる=褒めてあげることが必要です。

また、低中学年ほど、鉛筆の書きやすい持ち方があることを教え、機会があるごとに(ただしストレスを感じない程度に)、アドバイスすることが大切です。

学年が進むと、習う漢字の量も増えてくるので、進級進学之机をを活かし、正しい字を書くという意識を一層つけていくとよいでしょう。

年度当初の予定

- 4月 7日(水) 新任式 始業式 入学式前日準備(6年昼食用意)
愛育会本部役員会 19:00~20:00
- 8日(木) 入学式 2~6年給食開始 諸費口座振替日
- 9日(金) 1年下校指導(~14日) 2~6年生5限放課
- 12日(月) 1年給食開始 視力検査(1~3年生)
- 13日(火) 3, 5年発育測定
- 14日(水) 1, 2年発育測定
- 15日(木) 4, 6年発育測定 青空集会 委員会
- 16日(金) 愛育会評議委員会 15:00~16:45 (学年委員正副委員長, 所属専門部の決定)
- 19日(月) 町内子ども会①(集団下校)
- 20日(火) 避難訓練①
- 21日(水) 交通安全教室
- 24日(土) 学習参観・学年学級懇談会
- 25日(日) 愛育会環境整備作業
- 26日(月) 振替休業日
- 28日(水) 知能検査(2,4,6年)
- 29日(木) 昭和の日 愛育会環境整備作業予備日
- 30日(金) 拡大見小を語る会 短縮5限放課
- 5月 6日(木) 諸費口座振替日
- 7日(金) 愛育会運営委員会
- 22日(土) 運動会
- 27日(木) 全国学力学習状況調査(6年)

